

きたかみ景観資産一覧

No.	名称(表記)	名(ヨミ)	所在地	団体名	現在の景観づくりに関する活動	景観資産の内容	地区	認定時期
1	垂井の里 紫陽花ロード	タルイノサト アジサイロード	和賀町長沼11地割～12地割地内	長沼一区・二区自治会	植栽、アドプト協定締結、維持管理	奥羽の山並みを背景に、田園風景の中の道路沿い1kmに渡って紫陽花の花が続いている。	藤根	平成22年2月5日
2	垂井の里 和賀川と松林	タルイノサト ワガカワトマツノバヤシ	和賀町長沼10地割地内	長沼一区・二区自治会	雑木草の伐採刈り払い、憩いの場作り	樹齢50年以上の松の木60本の林。和賀川の水辺や奥羽の山並みも望むことができる。	藤根	平成22年2月5日
3	垂井の里 湧水群 ～山神・長田・万海のスズ～	タルイノサト ユウスイグン～ヤマガミ・ナガタ・マンケノスズ～	和賀町長沼4地割～7地割地内	長沼一区・二区自治会	環境整備、維持管理	希少水生植物の宝庫であり、林に囲まれた癒しの空間を形成しており、地域の生活文化と自然を伝えている。	藤根	平成22年2月5日
4	垂井の里 長沼古墳群	タルイノサト ナガヌマコフングン	和賀町長沼6地割地内	長沼一区・二区自治会	草刈り、花の植栽	和賀東中学校敷地内にある古墳時代末期の円墳群で、周辺に四季を通して花が植栽されている。	藤根	平成22年2月5日
5	親水公園 お滝さん	シンスイコウエン オタキサン	黒岩17地割と平沢1地割の境	黒岩自治振興会	花木等の植栽、清掃活動、環境整備、水車まつり開催	北上川河畔にあるお滝さんと水車小屋、親水公園が、地域の文化と四季折々の豊かな表情を見せている。	黒岩	平成22年2月5日
6	黒岩白山鎮守の森	クロイワハクサンチンジュノモリ	黒岩7地割136番地	黒岩自治振興会	刈り払い、小学校の体験学習、祭りの実施	県指定文化財の白山神社を取り囲む鎮守の森で、散策路も整備され、自然や動植物に親しむことができる。	黒岩	平成22年2月5日
7	芸術イルミネーションパーク	ゲイジュツイルミネーションパーク	さくら通り二丁目1番1号	特定非営利活動法人芸術工房	冬期間の点灯、管理運営、ソフト事業の企画運営	芸術に親しむ秋冬の時期に、さくらホール南側の散策エリアが芸術的な光のイルミネーションで彩られている。	黒沢尻北	平成22年2月5日
8	一望千里 古館神社展望公園 ～四季彩ふ安らぎスポット～	イチボウセンリ フルダテジンジャテンボウコウエン～シキイロドウヤスラギスポット～	和賀町煤孫5地割112番地	煤孫1区自治会	花木の植樹、下草刈りや樹木の手入れ、イベント開催	近世煤孫氏の館跡にある展望公園で、あずま屋が整備され、けやきの巨木、しだれ桜などの花木が植えられている。田園風景の中の散居住宅といぐね、奥羽の山並みや早池峰山も望むことができる。	岩崎	平成22年2月5日
9 (認定解除)	夏油川落合親水空間	ゲトウガワオチアイシンスイクウカン	和賀町岩崎27地割地内	岩崎城内会	雑木伐採、刈り払い、不燃物の回収、水辺の整備	夏油川と和賀川の合流点を望む広々とした親水空間で、秋にはサケの遡上も見られる。	岩崎	平成22年2月5日
10	お田の神さまと鎮守の森	オタノカミサマトチンジュノモリ	平沢11地割地内	沢目公民館	間伐、石碑の整備、草刈り	田園風景の中にあり、田の神社社と史跡、周辺の森と一体となって地域の自然と文化を伝えている。	黒岩	平成22年2月5日
11	桜と展望の庚申山	サクラトテンボウノコウシンヤマ	湯沢7地割地内	庚申山公園桜の会	桜の植樹、公園整備と管理、パトロール	昭和56年から地域住民により約300本の桜が植栽され、春には満開の桜を楽しめる。	黒岩	平成22年2月5日
12	老松とさくらの地お旅屋	オイマツトサクラノチオタビヤ	常盤台一丁目1番5号～8号	黒沢尻3区自治会	清掃活動	諏訪神社の神輿巡回などの歴史文化を伝えているだけでなく、老松と桜の豊かな自然が残り、都市部にありながら自然を感じることができる。	黒沢尻西	平成22年2月5日
13	本通り カナダカエデ色づく歩道	ホンドオリ カナダカエデイロツクホドウ	本通り三丁目1番5号～3番2号、2番1号～5番17号	黒沢尻3区自治会	雑草取り、清掃	整然とした街並みに街路樹のカナダカエデが彩りを添え、秋には美しい紅葉が見られる。	黒沢尻西	平成22年2月5日
14	文化の薫り「北上にサハラあり」詩碑	ブンカノカオリ「キタカミニサハラアリ」シヒ	本通り四丁目7番地内	黒沢尻3区自治会	詩の朗読会などの文化活動	黒沢尻3区コミュニティセンター敷地内に、地域にゆかりのある白石かずこ氏の詩碑が建てられ、地域の文化活動の拠点となっている。	黒沢尻西	平成22年2月5日

きたかみ景観資産一覧

No.	名称(表記)	名(ヨミ)	所在地	団体名	現在の景観づくりに関する活動	景観資産の内容	地区	認定時期
15	北上河畔の花木の道	キタカミカハンノハナキノミチ	二子町中村地内	二子町振興協議会	環境整備	北上川沿いに菜の花やハナモモを中心とした花の道が続き、川のせせらぎとともに心地よい空間となっている。	二子	平成22年2月5日
16	文化を伝える天満宮の森	ブンカヲツタエルテンマングウノモリ	小島崎1地割地内	二子町振興協議会	環境整備、奉納	周辺の田園と里宮で構成され、農村の歴史文化を感じることができる。	二子	平成22年2月5日
17	豊穡の郷を望む蟹沢坂	ホウジョウノサトラノムカニサワザカ	二子町蟹沢地内	二子町振興協議会	草刈り、環境整備	二子町の南の玄関口であり、二子の農村景観を一望できる場所となっている。	二子	平成22年2月5日
18	自然豊かな二子の郷	シゼンユタカナフタゴノサト	二子町地内	二子町振興協議会	草刈り、環境整備	遠くに早池峰山を望むことができ、手前の北上山地や周辺の農村景観と一体となった眺めが見られる。	二子	平成22年2月5日
19	風情あふれる二子(双子)の山と御前神社	フゼイアフレルフタゴ(フタゴ)ノヤマトゴゼンジンジャ	二子町上中島地内	二子町振興協議会	神社の保全と環境整備、神楽を奉納	二子の地名の由来である双子の山と田園の中にある神社が一体となった、地域の昔ながらの景観が見られる。	二子	平成22年2月5日
20	奥州街道の歴史を伝える稲荷神社と一里塚	オウシュウカイドウノレキシヲツタエルイナリジンジャイチリヅカ	二子町高屋、村崎野14地割地内	二子町振興協議会	奉納、環境整備	由緒ある神社と奥州街道の道標が現存し、旅人が飲んだであろう湧水もあり、街道沿いの歴史・文化を感じることができる。	二子	平成22年2月5日
21	和賀氏累代の墓所 五輪壇	ワガウジレイダイノハカショ ゴリンダン	二子町南田地内	二子町振興協議会	環境整備、累代供養	和賀氏の重臣の火葬墳墓であり、地域の歴史を残す史跡となっている。	二子	平成22年2月5日
22	水と緑と遊魚の斎藤ヶ沢公園	ミズトミドリユウギョノサイトウガサワコウエン	二子町秋子沢69番55	二子町振興協議会	環境整備	和賀氏の重臣の館跡とされており、北上北中学校に隣接する自然豊かな憩いの場となっている。	二子	平成22年2月5日
23	渡舟を懐かしむ鍔ヶ淵と昭和橋	トセンヲナツカシムアブミガブチショウワバシ	二子町坊館地内	二子町振興協議会	環境整備、舟運行等による由来の継承	歴史的ないわれのある北上川の急流地であり、近代的な橋とともに、心を落ち着かせる景観を残している。	二子	平成22年2月5日
24	白鳥神社境内からの北上川の川面	シラトリジンジャケイダイカラノキタカミガワノカワモ	二子町坊館地内	二子町振興協議会	環境整備、由来の継承	白鳥神社の下を流れる北上川の急流を眺めることができ、何千年も前から続く荒々しさに生命力が感じられる。	二子	平成22年2月5日
25	豊かな田園眺望 飛勢公園	ユタカナデンエンチョウボウ トバセコウエン	二子町渋谷地内	二子町振興協議会	環境整備	和賀氏の本城址であるこの場所の物見台からは、二子・更木地区を一望でき、農村景観を楽しむことができる。	二子	平成22年2月5日
26	和賀氏居城 八幡神社表参道の石段	ワガウジキョジョウ ハチマンジンジャオモテサンドウノインダン	二子町渋谷地内	二子町振興協議会	環境整備	198段にものぼる一直線の石段は、和賀氏の歴史を物語るとともに圧倒的な景観を有している。	二子	平成22年2月5日
27	展勝地の桜並木と北上川	テンショウチノサクラナミキトキタカミガワ	立花10地割～15地割地内	立花自治振興協議会	景観点検と整備計画の立案、刈り払い	2kmもの桜並木は多くの市民や観光客に親しまれている北上の顔であり、また、雄大な北上川の流れも身近に楽しむことができる。	立花	平成22年2月5日
28	豊穡の源 頭首工公園	ホウジョウノミナモト トウシュコウコウエン	立花14地割地内	立花自治振興協議会	景観点検と整備計画の立案、刈り払い、案内板設置	日本の疏水百選にも選ばれており、和賀川と北上川の合流点の雄大な景観を見ることができるほか、江刺平野開削の歴史も感じることができる。	立花	平成22年2月5日

きたかみ景観資産一覧

No.	名称(表記)	名(ヨミ)	所在地	団体名	現在の景観づくりに関する活動	景観資産の内容	地区	認定時期
29	桜並木を望む陣ヶ丘	サクラナミキヲノゾムジンガオカ	立花14地割地内	立花自治振興協議会	景観点検と整備計画の立案、刈り払い	昔は「曇山」と呼ばれた花見の名所で、桜やツツジを楽しむことができるほか、2kmもの桜並木や北上川を一望することができる。	立花	平成22年2月5日
30	国見山文化を映す毘沙門堂	クニミヤマブンカヲウツスビシャモンドウ	立花16地割地内	立花自治振興協議会	美化活動、花壇整備、案内板設置	国見山極楽寺文化を伝える重要な施設であり、大イチョウや花壇などによって四季の彩りも感じることができる。	立花	平成22年2月5日
31	枝垂れ桜咲く小堤公園	シダレザクラサクコヅツミコウエン	大堤東三丁目80番	相去地区自治協議会	除草、清掃作業	堤を取り巻く枝垂桜やミズキなどの木立には四季折々の野鳥も訪れ、自然豊かな憩いの場となっている。	相去	平成22年2月5日
32	歴史を残す白山の森	レキシヲノコスハクサンノモリ	相去町高前檀、前塘地内	相去地区自治協議会	間伐と植林活動、階段や遊歩道の整備	高前檀館跡と伝えられ、かつては白山神社が鎮座していたこの場所は、杉林の中に杉の巨木やヤマザクラなどが自生しており、散策も楽しめる。	相去	平成22年2月5日
33	相去清水の森と湿地帯	アイサリシミズノモリトシツタイ	相去町前塘、平林地内	相去地区自治協議会	草刈り、水路整備、遊歩道整備	豊富な湧水によって希少な動植物が生息しているほか、段丘面にコブシの銘木もあり、豊かな自然を感じることができる。	相去	平成22年2月5日
34	藩境の屋敷群と桜並木の三十人町	ハンキョウノヤシキグントサクラナミキノサン ジュウニンマチ	相去町上三十人町、下三十人町 地内	相去地区自治協議会	実地調査、研修会の開催、桜の枝打ち	足軽の屋敷並みと古木の屋敷林、そして桜並木によって歴史と文化を感じることができる。	相去	平成22年2月5日
35	水の大切さを今に伝える新堰水辺公園	ミズノタイセツサライマニツタエルシンセキミズ ベコウエン	上野町三丁目～五丁目地内	上野会	清掃、美化・景観保全活動	親水部や淵の自然ゾーンなどさまざま水辺環境を有し、四季をとoshて地域住民に親しまれている。	黒沢尻北	平成22年2月5日
36	多聞院伊澤家 久那斗神社と中尊寺ハス	タモンインイザワケ クナトジンジャトチュウソン ジハス	和賀町岩沢9地割地内	岩沢自治会	歴史的重要性の発信、池の設置、ハスの管理	国の重要文化財である多聞院伊澤家と藤原秀衡が祀った久那斗神社、そしてその面影を残す中尊寺ハスによって歴史を伝えている。	和賀	平成22年2月5日
37	黄金の道 秀衡街道	オウゴンノミチ ヒデヒラカイドウ	和賀町岩沢8地割地内	岩沢自治会	標柱の設置、街道整備	藤原秀衡が中尊寺に金を運ぶために整備したといわれる街道であり、歴史の面影を感じることができる。	和賀	平成22年2月5日
38	水沢鉱山(みんなあやま)古道ふれあいの森	ミズサワコウザン(ミンチャヤマ)コドウフレアイ ノモリ	和賀町岩沢地内	岩沢自治会	草刈り活動、案内板設置、「多様な活動の森」協定締結	岩手県の近代産業を支えた銅山である水沢鉱山、通称「みんなちゃやま」は近代産業遺産として歴史的な景観を有している。	和賀	平成25年1月29日
39	ミズバショウ群生地と羽山野草園	ミズバショウグンセイチトハヤマヤソウエン	和賀町岩沢10地割地内	岩沢自治会	排水機能の充実、雑草の除去作業、PRイベントの開催	約8,000㎡の広大な敷地にミズバショウが群生し、野草園とともに、清らかな水と自然が感じられる場所となっている。	和賀	平成22年2月5日
40	和賀の松島と綱取層	ワガノマツシマトアミトリソウ	和賀町岩沢8地割地内	岩沢自治会	案内板の整備、駐車場の整備、美化活動	和賀川の川面と松林、そして綱取層が一体となった、「松島」と呼ばれるほどの自然景観を見ることができる。	和賀	平成22年2月5日
41	花と緑の岩沢駅と羽山ふれあいセンター	ハナトモドリノイワサワエキトハヤマフレアイセ ンター	和賀町岩沢9地割1番地3	岩沢自治会	駅舎の美化活動、花壇の植栽、施設の維持管理	手入れの行き届いた花壇や植木が駅を彩り、乗客の目を楽しませているほか、水沢鉱山の展示室も併設している。	和賀	平成22年2月5日
42	ホテルの里 十石	ホテルノサト ジツコク	口内町久田地内	口内町自治協議会	美化活動	1日に十石の水が出たという言い伝えがある湧水で、地域の生活文化をと豊かな自然環境を伝えている。	口内	平成22年2月5日

きたかみ景観資産一覧

No.	名称(表記)	名(ヨミ)	所在地	団体名	現在の景観づくりに関する活動	景観資産の内容	地区	認定時期
43	岩場から北上平野を望む阿古耶谷	イワバカラキタカミヘイヤラノゾムアコヤダニ	口内町金峰山地内	口内町自治協議会	下刈り、景観点検による地域景観資産の発掘	数々の伝説が残る岩場と、豊かな自然が残る里山の美しい景観を見ることができ、ハイキングに活用されている。	口内	平成22年2月5日
44	あじさい寺 金峰山萬蔵寺	アジサイデラ キンボウザンバンゾウジ	口内町金峰山44番地	口内町自治協議会	あじさいの植樹、雑木伐採、芝生化	6月から7月にかけてあじさいの花が咲き、あじさい寺として地域住民に愛されている。	口内	平成22年2月5日
45	里山の学びと憩いの森 愛宕山	サトヤマノマナビトイコイノモリ アタゴヤマ	口内町飛地内	口内町自治協議会	除間伐作業、里山体験学習実施	口内町を一望できる場所であり、また山登りや自然学習の場としても活用され、子どもたちにも親しまれる里山となっている。	口内	平成22年2月5日
46	伊達藩最北の要害 浮牛城址公園	ダテハンサイホクノヨウガイ フギウジョウシコウエン	口内町松坂229番地3	口内町自治協議会	雑木の伐採、植樹、浮牛城まつりの実施	四季をとおして様々な彩りを見せ、町内のシンボルとなっているだけでなく、藩境のまちの歴史も伝えている。	口内	平成22年2月5日
47	豊かな田園と水芭蕉の群生地	ユタカナデンエントミズバショウノグンセイチ	村崎野2地割地内	飯豊地区振興協議会	雑木伐採、遊歩道整備、木道の架設、植栽	雑木林の中の旧奥寺堰跡ににミズバショウが群生し、その周辺には可憐な山野草が繁茂している。	飯豊	平成22年2月5日
48	奥州街道の往時を偲ぶ成田一里塚	オウシュウカイドウノオウジラシノブナリタイチリヅカ	成田28地割地内	飯豊地区振興協議会	草刈り、枝打ち、環境整備	江戸時代からの街道の道標であり、完全な形を残したまま奥州街道の歴史を伝えている。	飯豊	平成22年2月5日
49	奥寺堰と田園を見守る伊勢神社	オクデラゼキトデンエンラミマモルイセジンジャ	村崎野24地割地内	飯豊地区振興協議会	草刈り、枝打ち、環境整備	老松や老杉に囲まれた小高い丘の上にあり、古来より地域住民の信仰の場・憩いの場として親しまれている。	飯豊	平成22年2月5日
50	老杉に囲まれた藤沢稻荷神社	オイスギニカコマレタフジサワイナリジンジャ	藤沢15地割201番地	飯豊地区振興協議会	草刈り、枝打ち、環境整備	老杉に囲まれ、地域の古くからの面影を残す、地域住民の信仰の場・憩いの場となっている。	飯豊	平成22年2月5日
51	展勝地を一望する男山山頂	テンショウチライチボウスルオトコヤマサンチョウ	稲瀬町岩脇地内	稲瀬町自治協議会	草刈り	北上川と和賀川の合流点や北上の市街地を一望でき、北上を代表する眺めを見ることができる。	稲瀬	平成22年2月5日
52	極楽寺文化を今に伝える国見山	ゴクラクジブンカイライマニツタエルクニミヤマ	稲瀬町内門岡、岩脇地内	稲瀬町自治協議会	清掃、美化活動	北上の歴史文化を伝えるを伝える重要な場所であり、また自然・農村の雄大な眺望を楽しむこともできる。	稲瀬	平成22年2月5日
53	悠久の眺め 樺山歴史の広場	ユウキュウノナガメ カバヤマレキシノヒロバ	稲瀬町大谷地、水越地内	稲瀬町自治協議会	管理、景観保全活動、樺山まつりの実施	縄文文化の面影を残す丘にあり、西側を見渡すと田園の広がりや奥羽山脈が一望でき、特に日没前には幻想的な景観を楽しむことができる。	稲瀬	平成22年2月5日
54	堤ヶ丘 桜パーク(桜並木)	ツツミガオカ サクラパーク(サクラナミキ)	堤ヶ丘二丁目地内・堤ヶ丘緑地内	黒沢尻1区自治会	清掃作業	昭和32年県立北上農業学校本舎竣工の記念樹として桜を植栽し、その桜の並木によって良好な景観を保っている。	黒沢尻北	平成23年1月10日
55	国体記念樹 「枝垂れ桜」	コクタイキネンジュ「シダレザクラ」	常盤台一丁目地内・常盤台児童公園内	黒沢尻21区区民協議会	清掃作業	昭和45年岩手国体の開催を記念して植樹された枝垂れ桜であり、満開時は見事に円錐状に花を咲かせ、良好な景観がつけられている。	黒沢尻北	平成23年1月10日
56	岩崎新田神楽 ため池周辺	イワサキシнденカグラ タメイケシュウヘン	和賀町岩崎新田神楽1番地18	新田2区自治会	環境整備、清掃作業	岩崎農場神社のため池を中心とした参道は地域住民の整備によって、良好な景観を保っている。	岩崎	平成23年1月10日

きたかみ景観資産一覧

No.	名称(表記)	名(ヨミ)	所在地	団体名	現在の景観づくりに関する活動	景観資産の内容	地区	認定時期
57	鹿島神社宮殿	カシマジンジャキュウデン	鬼柳町満屋51番地1	鬼柳町自治振興協議会	清掃、神社見学者に対して説明会、参拝奉納	岩手県第1号指定の有形文化財を中心として、歴史の面影を残す景観となっている。	鬼柳	平成23年1月10日
58	最後の33番打ち収め札所 本宮寺	サイゴノサンジュウサンバンウチオサメフダシヨモトミヤデラ	鬼柳町都鳥66番地1	鬼柳町自治振興協議会	環境整備、参拝奉納	お寺を中心とした地域住民による継続的な景観づくりに関しての意向がある。	鬼柳	平成23年1月10日
59	もののふの神 白鳥神社	モノフノカミ シラトリジンジャ	鬼柳町六軒地内	鬼柳町自治振興協議会	除草、清掃作業	和賀氏の守護神の白鳥神社、そしてその面影を残す樹齢300年のサワラによって良好な景観を保っている。	鬼柳	平成23年1月10日
60	白狐伝説 下川原稲荷神社	シロキツネデンセツ シモカワライナリジンジャ	鬼柳町下川原地内	鬼柳町自治振興協議会	保全、環境整備、祭りの実施、奉納	地域の宝の神社を中心として、田園地帯の良好な景観が保たれている。	鬼柳	平成23年1月10日
61	六軒 湧水さかさ水	ロッケン ユウスイサカサミズ	鬼柳町六軒地内	鬼柳町自治振興協議会	清掃	鬼柳六軒の段丘下からの湧水が、灌漑開拓の独自で良好な景観を保っている。	鬼柳	平成23年1月10日
62 (認定解除)	野生の生き物の生息地 親和ビオトープ	ヤセイノイキモノノセイソクチ シンワビオトープ	上鬼柳膝口地内	鬼柳町自治振興協議会	ビオトープ観測の実施、環境整備	ビオトープの生物生息空間として地域の住民によって整備され、多くの市民が訪れる良好な景観を保っている。	鬼柳	平成23年1月10日
63	五穀の神 見渡神社	ゴコクノカミ ミワタシジンジャ	上鬼柳2地割52番地1	鬼柳町自治振興協議会	清掃作業、植栽、環境整備	地域を一望できる眺望と整備された環境、そして境内を囲む樹木によって良好な景観が保たれている。	鬼柳	平成23年1月10日
64	曹洞宗最古刹の伝法山 正覚寺	ソウトウシュウサイコサツノデンボウザン ショウカクジ	上鬼柳5地割232番地	鬼柳町自治振興協議会	環境整備、法話会、座談会、芸能発表会	地域の歴史・文化の拠点でもあるこの場所は、境内の古木によって良好な景観を保っている。	鬼柳	平成23年1月10日
65	イチョウ古木のある憩いの地 鬼柳八幡神社	イチョウコボクノアルイコイノチ オニヤナギハチマンジンジャ	鬼柳町荒堰40番地1	鬼柳二区自治会	例大祭、花壇及び環境整備	神社境内の樹齢600年のイチョウの古木を中心として環境整備を行い、歴史を感じられる良好な景観をつくっている。	鬼柳	平成23年1月10日
66	やすらぎの広場 鬼柳白髭神社	ヤスラギノヒロバ オニヤナギシラヒゲジンジャ	下鬼柳7地割171番地	鬼柳町一区会	枝払い、間伐、環境整備、例大祭、花見、説明版の作成	鬼柳町南側の東端に位置し、そこからは鬼柳地区はもとより市街を一望できる。また、釣垂れの岩や亀岩など奇岩や銘木が多数存在する。	鬼柳	平成23年1月10日
67	岩溪からの北上川上流の眺望	ガンケカラノキタカミガワジョウリュウノチョウボウ	黒岩27地割地内	黒岩自治振興会	草取り、清掃作業	伝説のセツ石や蛇石が一望でき、北上川の流れと岩場そして周辺の山々によって良好な景観をつくっている。	黒岩	平成23年1月10日
68	子ども達の親水空間 黒岩ビオトープ	コドモタチノシンスイクウカン クロイワビオトープ	黒岩16地割地内	黒岩自治振興会	花壇整備	子供達がビオトープを感じられる良好な景観を保っている。	黒岩	平成23年1月10日
69	北上最後の渡し場 黒岩船場	キタカミサイゴノワタシバ クロイワフナバ	黒岩18地割地内	黒岩自治振興会	草取り、清掃作業	渡し場があったこの地には、黒岩街道の起点及び黒岩留め跡などがあり、歴史的な景観を有している。	黒岩	平成23年1月10日
70	黒岩の原風景 湧口の清水と棚田	クロイワノゲンフウケイ ワックツノシミズトタナダ	平沢9地割地内	黒岩自治振興会	環境整備、景観の維持・活用	豊富な湧水量と眼下に広がる棚田によって、良好な農村景観を見ることが出来る。	黒岩	平成23年1月10日

きたかみ景観資産一覧

No.	名称(表記)	名(ヨミ)	所在地	団体名	現在の景観づくりに関する活動	景観資産の内容	地区	認定時期
71	古道鷹巣街道の面影残す小滝さん	コドウタカノスカイドウノオモカゲノコスコタキサ ン	黒岩27地割地内	黒岩自治振興会	花木等の植栽、清掃、環境整備	古道そばの小滝さんによって良好な景観が保たれている。	黒岩	平成23年1月10日
72	黒岩四十九里 五輪塔	クロイワシジュウクリ ゴリントウ	黒岩9地割地内	黒岩自治振興会	環境整備、景観の維持・活用	塚があったこの地から薬師堂と天王山を眺望することができ、農村景観を楽しむことができる。	黒岩	平成23年1月10日
73	和賀氏の歴史を伝える千曳城跡(黒岩城)	ワガシノレキシヲツタエルチビキジョウシ(クロイ ワジョウ)	黒岩18地割地内	黒岩自治振興会	環境整備、景観の維持・活用	北上川に突き出ている城跡は、和賀氏の歴史を感じるとともに圧倒的な景観を有している。	黒岩	平成23年1月10日
74	展勝地と市街地を望むウォーキングコース	テンショウチトシガイチヲノゾムウォーキング コース	立花15地割地内	立花自治振興協議会	ウォーキングコース整備、マップ作成、案内板設置	立花自治振興協議会で整備した利根山光人記念美術館から博物館につながるウォーキングコースからは、展勝地や北上市街地を一望できる。	立花	平成23年1月10日
75	里山文化を今に残す多岐神社	サトヤマブンカイマニノコスタキジンジャ	立花28地割地内	立花自治振興協議会	刈り払い、ウォーキングコース作成、マップ作成、案内板設 置	“都にて聞きしにまさる多岐の宮 峯の古木に照らす月影”と詠われ、里山の文化と立花の歴史を感じる景観を今も残している。	立花	平成23年1月10日
76	北上を一望 新山観音堂	キタカミヲイチボウ シンザンカンノドウ	立花16地割地内	立花自治振興協議会	刈り払い、ウォーキングコース作成、マップ作成、案内板設 置	新山観音堂は新渡戸稲造ゆかりの神社であり、急な斜面の中腹に位置したこの境内からは、遠く岩手山まで望むことのできる眺望点となっている。	立花	平成23年1月10日
77	平安時代の巨大寺院 大竹廃寺跡	ヘイアンジダイノキョダイジン オオタケハイ ジアト	更木29地割地内	更木町振興協議会	草刈り、歩く会の開催	岩手県指定文化財として、歴史の面影を残す景観であり、地区住民の刈り払いなどによって良好な景観を保っている。	更木	平成24年1月26日
78	更木ビオトープ公園ほたる群生地	サラキビオトープコウエンホタルゲンセイチ	更木34地割地内	更木町振興協議会	観察会開催	田圃と山に囲まれた水路が、げんじぼたるの群棲地となっており、初夏を感じられる景観となっている。	更木	平成24年1月26日
79	八天五輪塔(宝篋印塔と板碑)	ハッテンゴリントウ(ホウキョウイントウトイタビ)	更木35地割地内	更木町振興協議会	清掃作業、歩行会の開催	北上市指定の文化財を中心として、歴史の面影を残す景観となっている。	更木	平成24年1月26日
80	いこいの広場 更木しらゆり公園	イコイノヒロバ サラキシラユリコウエン	更木31地割地内	更木町振興協議会	ゆりの植替え、維持管理	地域を一望できる眺望と整備された環境、そして公園内のゆりの群生により良好な景観が保たれている。	更木	平成24年1月26日
81	更木が一望できる水乞山	サラキガイチボウデキルミズコイヤマ	臥牛1地割地内	更木町振興協議会	刈り払い、歩行会の開催	山頂から地域を眺望できる環境、そして地域の最高峰としてのシンボルとしての良好な眺望景観が保たれている。	更木	平成24年1月26日
82	ロマンあふれる平安の道 更木あづま海道	ロマンアフレルヘイアンノミチ サラキアヅマカ イドウ	更木八天～臥牛下村方面	更木町振興協議会	経路の検討、目印付、歩行会の開催	北上川東岸の他地区と共に、歴史的な名勝化を図るため、コースの整備を行い、多くの市民が訪れる良好な景観を保っている。	更木	平成24年1月26日
83	コウホネ(河骨)群生地さらき	コウホネ(コウホネ)ゲンセイチサラキ	更木37地割地内	更木町振興協議会	刈り払い、観察台や説明版などの設置	世界の絶滅危惧種に指定されているコウホネを守る活動によって、良好な景観が保たれている。	更木	平成24年1月26日
84	中世の遺徳を偲ぶ上人塚	チュウセイノイトクヲシンブジョウジンヅカ	藤沢7地割地内	飯豊地区振興協議会	清掃などの環境整備、盆踊りの実施	塚を中心とした地域住民による継続的な景観づくりに関しての意向がある。	飯豊	平成24年1月26日

きたかみ景観資産一覧

No.	名称(表記)	名(ヨミ)	所在地	団体名	現在の景観づくりに関する活動	景観資産の内容	地区	認定時期
85	新田橋下流の桜並木と夏油川	シンデンバシカリユウノサクラナミキトゲトウガワ	和賀町岩崎1地割地内	新田一区自治会	樹木の点検、剪定作業、環境整備	堤防沿いの桜並木を整備し、奥羽山脈とのコントラストが楽しめるほか、散策コースにもなっており、良好な景観を保っている。	岩崎	平成24年1月26日
86	和賀氏歴史ロマン 岩崎城址本丸跡	ワガシレキシロマン イワサキジョウシホンマルアト	和賀町岩崎18地割地内	岩崎地区自治振興協議会	草刈り剪定、岩崎城絵幟まつり実施、みちのく芸能まつり出発式	和賀氏ゆかりの地として、歴史の面影を残す景観であり、地域住民の環境整備によって、良好な景観を保っている。	岩崎	平成25年1月29日
87	咲き誇る桜 黒沢尻の天満宮	サキホコルサクラ クロサワジリノテンマングウ	川岸一丁目5番地内	黒沢尻19区自治会	御社や樹木の管理、環境整備、賀詞交歓や宵宮などのイベント開催	黒沢尻唯一の天満宮であり、境内の桜は、北上駅東口周辺にあることから、市民のみならず、観光客の目も楽しませている。	黒沢尻東	平成25年1月29日
88	安倍氏ゆかりの地 安倍館の桜と紅葉	アベシユカリノチ アベタテノサクラトコウヨウ	川岸三丁目9番地内	黒沢尻19区自治会	環境整備、周辺道路の清掃、イベント開催	公園西側の桜が人々を癒してくれるほか、公園内にある復元された堀跡が、安倍氏の歴史を感じさせてくれる。	黒沢尻東	平成25年1月29日
89	展勝地对岸(川岸)からの頭首工と男山	テンショウチタイガン(カワギシ)カラノトウシュコウトオトコヤマ	川岸一丁目10番の堤防沿い	黒沢尻19区自治会	道路・堤防・河川敷のゴミ拾い、清掃、草刈り	北上川の堤防沿いから下流側に目をやると、川が蛇行する対岸の先端に見える頭首工、その背後には男山があり、四季折々の景観が楽しめる。	黒沢尻東	平成25年1月29日
90	北上川右岸から望む 珊瑚橋と早池峰山	キタカミガワウガンカラノゾム サンゴバシトハヤチネサン	川岸三丁目の堤防沿い	黒沢尻19区自治会	道路・堤防・河川敷のゴミ拾い、清掃、草刈り	北上川の右岸堤防沿いから、上流側に見える珊瑚橋とその背後に見える山々が北上の代表的な景観となっている。晴天の日には、珊瑚橋と早池峰山が一望できる。	黒沢尻東	平成25年1月29日
91	夏の風物詩 花火とトロッコ流し	ナツノフウブツシ ハナビトロッコナガシ	川岸三丁目の堤防沿い、河川敷	黒沢尻19区自治会	堤防・河川敷・地区内の道路清掃	毎年、北上市最大のまつりのフィナーレを飾る県内一の花火大会とトロッコ流しの観覧地として、伝統行事の後押しをしており、市民や観光客を楽しませる夏の代表的な景観である。	黒沢尻東	平成25年1月29日
92	八森山 成田八幡神社	ヤツモリヤマ ナリタハチマンジンジャ	成田1地割1番地	成田八幡神社氏子総代会	神社・神楽殿・鳥居・石段を含む資産保護、刈り払い、清掃活動	和賀八所八幡の一つとして、歴史の面影を残す景観であり、地域住民の活動により良好な景観を保っている。	飯豊	平成26年1月17日
93	奥寺堰、田園と住民を見守る奥寺神社	オクデラゼキ、デンエントジュウミンヲミマモルオクデラジンジャ	村崎野9地割地内	飯豊地区振興協議会	草取り、清掃活動、例祭	地域振興の源となる堰の開拓者を奉る神社を中心に、地域住民が環境整備を行い、良好な景観が保たれている。	飯豊	平成26年1月17日
94	弁財天と北上川のセツ石	ベンザイテントキタカミガワノナナツイシ	小鳥崎2地割20番地	小鳥崎自治会	神楽の奉納、草刈り、雑木等の処理	北上川と深いつながりのある地域に伝わる民話と歴史の面影を残す景観となっている。	黒沢尻東	平成26年1月17日
95	昔の面影を今に伝える 帰帆船公園	ムカシノオモカゲライマニツタエル キハンジョウコウエン	幸町3番地内	黒沢尻12区自治会	草取り、清掃活動、芹田の管理	昔からあった芹田を後世に残すため、住民の要望により地域の公園として整備されたもので、住宅地となった今でも昔の面影を残す景観となっている。	黒沢尻東	平成26年1月17日
96	癒しの小径 広瀬川せせらぎ緑道	イヤシノコミチ ヒロセガワセセラギリョクドウ	青柳町、諏訪町地内	広瀬川まちづくり倶楽部	清掃活動、植栽、イベントの開催	街なかを流れる広瀬川を中心に、環境整備や誰もが楽しめるイベントを開催することにより、魅力ある景観を創りだしている。	黒沢尻東	平成26年1月17日
97	旧北上市民会館跡地 常盤台てんぼう公園	キュウキタカミシミンカイカンアトチ トキワダイテンボウコウエン	常盤台二丁目5番地内	黒沢尻22区民協議会	てんぼう公園まつりの開催、清掃活動	市民会館跡地にできた公園であり、市街地を一望できる環境であることから多くの市民が集う場所となっている。地域住民の活動により、良好な景観が保たれている。	黒沢尻北	平成26年1月17日
98	歴史を感じさせる「花岩山永昌寺」	レキシヲカンジサセル「カガンザンエイショウジ」	更木33地割105番地	更木町振興協議会	清掃活動、山車・神輿	地域住民の心の拠り所であり、歴史の面影を残しながら、良好な景観を保っている。	更木	平成26年1月17日

きたかみ景観資産一覧

No.	名称(表記)	名(ヨミ)	所在地	団体名	現在の景観づくりに関する活動	景観資産の内容	地区	認定時期
99	当国二十二観音札所・臥牛寺	トウゴクニジュウニカンノンフダシヨ・フシウシデ ラ	臥牛13地割地内	更木町振興協議会	草刈り、環境整備、おみきあげなどの実施	二十二番の札所として他地域からの参拝者も多い。歴史の面影を残す景観であり、地域住民の活動により良好な景観を保っている。	更木	平成26年1月17日
100	旧鳩岡崎村の村社 山祇神社	キュウハトオカザキムラノソノシャ ヤマヅミジ ンジャ	鳩岡崎2地割地内	山祇神社氏子総代会	清掃活動、春と秋の例大祭	鳩岡崎一帯を一望できる高台にあり、地域住民の活動により良好な景観を保っている。	江釣子	平成26年1月17日
101	口内の長寿のシンボル 亀岩	クチナイノチョウジュノシンボル カメイワ	口内町亀岩地内	口内町自治協議会	清掃活動、花壇整備	自然にできた亀の形に見える岩の周辺を整備し、良好な景観を保っている。通りに面していることもあり、地域のシンボルとして親しまれている。	口内	平成26年1月17日
102	すずの里 江釣子神社	スズノサト エヅリコジンジャ	下江釣子16地割200番地	江釣子神社氏子総代	草刈り、清掃活動、環境整備、例大祭の実施	旧江釣子神社の村社として地域住民から形成されている。江釣子神社とすずは、地域住民の清掃活動により良好な景観が保たれており、参拝客が多く訪れる。	江釣子	平成27年1月27日
103	雄大な田園と夏油三山を望む 飯豊八幡神社	ユウダイナデンエントゲトウサンザンヲノム イトヨハチマンジンジャ	飯豊16地割39番地	飯豊八幡神社氏子総代会	例大祭の実施、清掃活動、環境整備	市の保存樹木に指定されている、スギとイチョウの木が佇む境内は、地域住民の環境整備によって良好な景観を保っている。	飯豊	平成28年2月4日
104	御霊を癒す 遍照寺の盆灯	ミタマライヤス ヘンジョウジノボントウ	二子町宿西96番地	二子町振興協議会	環境整備、献灯の設置	盆行事として、各墓地ごとに献灯を灯し、先祖を偲び、礼拝者の心を癒す場所となっている。檀家等で環境整備に努め、良好な景観を保っている。	二子	平成28年2月4日
105	花とお地藏さん 癒しの空間 慶昌寺	ハナトオジソウサン イヤシノクウカン ケイショ ウジ	和賀町煤孫18地割208番地	法幢山慶昌寺護持会	清掃活動、花壇整備、イベント開催、年中行事への地域協力	650年もの歴史ある本堂と境内いっぱいの花壇は、地域住民の環境整備によって良好な景観が保たれている。お寺では、様々な行事が開催され、地域住民の集まる場所となっている。	岩崎	平成28年2月4日
106	四季の彩り豊かな 全明寺・鐘楼堂	シキノイロドリユタカナ ゼンミョウジ・ショウロウ ドウ	下江釣子16地割176番地	曹洞宗日月山全明寺護持会	あじさいの手入れ、清掃活動、環境整備	境内は清掃活動などにより良好な景観が保たれている。高台に位置し、木々に囲まれている本堂は、低地から望むと四季の景観を楽しませてくれる。	江釣子	平成28年2月4日
107	すず湧き出でる 佐野公園とぼんぼこ泉	スズワキイデル サノコウエントポンポコイズミ	下江釣子10地割、12地割地内	江釣子7区自治会	草刈り、清掃活動、水路・斜面の清掃活動、つつじや桜の植栽	佐野公園は江釣子湧水群の西端に位置した親水公園となっており、幅広い世代の方々に利用される地区民の憩いの場となっている。清水一帯の良好な景観を保つために、斜面の清掃活動や植栽を実施している。	江釣子	平成29年2月1日
108	すずの里に鎮座する 毘沙門堂	スズノサトニチンザスル ビシャモンドウ	下江釣子10地割地内	江釣子7区自治会	草刈り、清掃活動、しだれ桜の植栽	252年前に再興された建物であり、地域の宝として大切に守られている。草刈や植栽の継続により、良好な景観を保っている。	江釣子	平成29年2月1日
109	追憶の里 蔵屋敷遺跡	ツイオクノサト クラヤシキイセキ	下江釣子11地割地内	江釣子7区自治会	草刈り、清掃活動	地域の歴史を伝えてくれる貴重な遺跡として大切に守られてきた。草刈や清掃活動によって、木々に囲まれた神秘的な空間を創り出している。	江釣子	平成29年2月1日
110	郷土芸能伝承の杜 滑田八坂神社	キョウドゲイノウデンショウノモリ ナメシダヤサ カジンジャ	滑田1地割地内	江釣子10区・11区自治会	春の火防災や秋祭りの開催、境内の美化活動	火防災や秋祭りが開催され、地域住民の憩いの場となっている。地域の伝統芸能の伝承の場として、山伏神楽や滑田鬼剣舞が奉納される。二つの自治会の美化活動によって、良好な景観を保っている。	江釣子	平成29年2月1日
111	燃えたつ彼岸花につつまれる如意輪寺	モエタツヒガンバナニツツマレルニョイリンジ	稲瀬町内門岡68	稲瀬町自治協議会	計画的な植栽、生垣の除草、草木の植栽	秋のお彼岸の季節になると、境内には推定2万株を超える真っ赤な彼岸花が咲き乱れる。国見山廃寺跡の景観と融合し、参拝者に癒しと安らぎを与える景観を創り出している。	稲瀬	平成29年2月1日
112	開拓魂の歴史を刻む、後藤野墓地公園	カイトクダマシイノレキシヲキサム、ゴトウノボ チコウエン	北上市和賀町後藤1地割内	後藤野自治会	草刈り、清掃、植栽の手入れ、隣接する公民館で盆踊りを開催	後藤2区の西北に位置し、田園地帯の一画に緑地、開拓記念碑と共に、同一規格の墓碑が整然と並び、さながら外人墓地の様相を呈している。	藤根	平成30年1月31日

きたかみ景観資産一覧

No.	名称(表記)	名(ヨミ)	所在地	団体名	現在の景観づくりに関する活動	景観資産の内容	地区	認定時期
113	水神社と地藏流れすず	ミズジンジャトジゾウナガレスズ	滑田9地割地内	水神社講中	環境整備、越中行事、例大祭、花見の開催	その昔、薬師川に流れてきたお地藏様を拾い上げ、水神様としてお堂に祀ったのが神社の由来と伝えられている。お堂の下の老木の根元から湧く水は、かつては水量も多く(江釣子)村一番の清水と言われたこともあった。	江釣子	平成31年2月13日
114	国宝『一遍上人聖絵』に描かれた下門岡ひじり塚	コクホウ『イッペンショウニンヒジリエ』ニエガカ レタシモカドオカヒジリツカ	稲瀬町水越地内	稲瀬町自治協議会	遺跡敷地内の草刈、遺跡周辺の環境整備	源頼朝に仕えた武将河野通信(こうのみちのぶ)の墓所と伝えられており、岩手県指定史跡に指定されている。通信の孫である一遍が描いた国宝「一遍上人聖絵」にはひじり塚と景観が一致した描写が描かれている。	稲瀬	平成31年2月13日
115 (認定解除)	楽しさを自給する里山空間 口内秘密基地	タノシサラジキュウスルサトヤマクウカン クチ ナイヒミツキチ	口内町新町189他	口内秘密基地プロジェクト実行委員会	周辺の環境整備、基地を拠点とした学びの場づくり	小学校のそばにある林を整備し、子どもから大人まで四季の資源を生かした豊かな楽しみ方を実践する空間になっている。	口内	令和2年1月24日
116	心を癒す永明寺の晩鐘	ココロライヤスヨウメイジノバンショウ	二子町坊館127	二子町振興協議会	環境整備、地域行事の実施	大正時代「永明晩鐘」として二子八景に数えられた名所で、手入れの行き届いた境内はもとより、周辺一体で良好な景観が保たれている。	二子	令和3年2月5日
117	相去町滝の沢市道(旧緑地)トピアリー群	アイサリチョウタキノサワシドウ(キュウリョク チ)トピアリーグン	北上市相去町滝の沢2-79	相去第11区10班世話人会	トピアリー形成と維持活動	四季の彩りゆたかなトピアリー群と芝生が心地よい風情を醸し出している。維持管理や環境整備を積極的に行っており、良好な景観は訪れた人々の心身静穏の一助となっている。	相去	令和4年1月28日
118	浮牛城を見守る浅間神社(桜岡神社)	フギュウジョウヲミマモルアサマジンジャ(サク ラオカジンジャ)	北上市口内町飛9番地1	口内町自治協議会	境内の清掃、環境整備、例祭等の実施	古くから村社として地域の文化と歴史のよりどころとなっており、境内の清掃や環境整備、例祭等を行っている。町民の安らぎの場、交流の場として大切に守られている。	口内	令和4年1月28日
119	三世の杉が御守る杜菅原神社	サンゼノスギガミマモルモリスガワラジンジャ	北上市口内町草刈場375-1	口内町自治協議会	境内の清掃、環境整備、例祭等の実施	小高い丘の上にあり、旧上口内の一番古い神社の里宮として地域の人々の信仰の場となっている。3本の杉がまとまって1本になったといわれる三世の杉とともに大切に守り継がれている。	口内	令和4年1月28日
120	鳩岡崎親水公園(ビオトープ)	ハトオカザキシンスイコウエン(ビオトープ)	北上市鳩岡崎4地割地内	鳩岡崎親水会	環境整備、しだれ桜の植栽、生き物調査の実施	園敷地内を彩る43本のしだれ桜をメインとした植栽を実施しており、春には満開の桜が地域の人々を楽しませています。周辺の草刈りやごみ拾いなどの美化活動が積極的に行われ、地域住民の憩いの場となっています。水路や池には様々な生物が生息しており、近隣の小学生、PTAの参加協力による水路、池の生き物調査も実施しています。	江釣子	令和4年11月4日
121	出発進行！未来へ向かう展勝地SL	シュツパツシンコウ！ミライヘムカウテンショウ チエスエル	北上市立花13地割地内	東日本鉄道OB会北上支部 SL愛好会	清掃、美化活動、SL説明会等の実施。	展勝地公園内に静態保存されたSL一式とその周辺の清掃、美化活動により、良好な景観が保たれています。展勝地さくらまつり期間中にはSL一般公開に伴う観光客向けの説明会を実施し、訪れた人々を楽しませてくれます。	立花	令和6年10月17日
122	荘厳を極める麓山神社	ソウゴンヲキワメルハヤマジンジャ	口内町古川口1番地1	口内町自治協議会	本殿と境内の清掃等、例大祭の開催。	麓山の小高い山の上とにあり、境内の周辺は杉松も森に囲まれています。2つの鳥居をくぐりたどり着く神社では秋に例大祭が行われ、地域住民の集まる場所となっています。	口内	令和7年11月4日